

# 香椎・アイランドシティ

Kashii/Island-City



Kashii/Island-City

香椎

Kashiigu Shrine Entrance Way  
**60 香椎宮参道**  
 東区香椎



Art Museum of Kyushu Sangyo Univ.  
**62 九州産業大学美術館**  
 設計 / 三島設計事務所  
 東区松香台2-3-1  
 2001年  
 キャンパスの中に建つ大学付属の美術館。大小の展示室では、学生や内外作家の作品展を開催。また、子どもやシニア世代を対象としたワークショップなど地域貢献を目的とする催しも積極的に行われている。

Kashiigu Shrine Main Hall  
**61 香椎宮本殿**  
 設計 / 不詳  
 東区香椎4-16-1  
 1801年



重要文化財



Nexus World  
63 ネクスワールド

東区香椎浜4丁目  
企画／福岡地所

Nexus World Steven Holl Building

63a スティーブンホール棟  
設計／スティーブン・ホール  
1991年

Nexus World Rem Building /  
Nexus World Koolhaas Building

63b レム棟  
63c クールハース棟  
設計／レム・クールハース  
1991年

Nexus World Mark Mack Building

63d マークマック棟  
設計／マーク・マック  
1991年

Nexus World Ishiyama Building

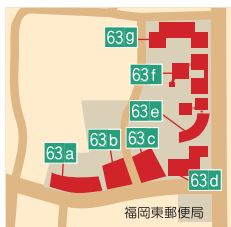
63e 石山棟  
設計／石山修武  
1991年

Nexus World Christian de Portzamparc Building

63f クリスチャンドボルザンバルク棟  
設計／クリスチャンド・ボルザンバルク  
1991年

Nexus World Oscar Tusquets Building

63g オскарトウスケ棟  
設計／オスカー・トウスケ  
1991年



## 世界の建築家による競演

ネクサスワールドは当時の新進気鋭の若手建築家6人により、「新しい概念の集合住宅を建築する」というマスタープランに基づいて建てられた、低密度集合住宅のエリア。レム・クールハース、スティーブン・ホール、石山修武などによる11棟の共同住宅建築プロジェクトは、国内外で大きな注目を集めた。

穏やかなスカイラインと建物壁面後退に

よる街路側の広い歩行者空間の確保により、街並みに連続性や統一感が感じられる。

これら一連の建築によって、スティーブン・ホール、マーク・マックがプロGRESSIVEアーキテクトアワードを受賞、一躍世界にその名を馳せた。レム・クールハースも日本建築学会賞を受賞している。



Mishimazaki Coast

## 64 御島崎海岸

東区御島崎

アイランドシティ周辺の海域や海岸線を「エコパークゾーン」として、「自然と人の共生」をめざし、

2000年に御島崎海岸の自然生態を活かした整備が行われた。コンクリートの護岸を自然石に変えたり、砂浜を復元するなど現在の自然環境をより豊かにする試みがなされている。

野鳥の飛来が多数見られる場所でもある。





Photo by Kouji Okamoto

Island City Central Park

**65 アイランドシティ中央公園**

東区香椎照葉4丁目

アイランドシティの中央部に位置する面積約15haの中央公園は総合設計研究所及び伊東豊雄建築設計事務所により設計が行われた。2005年に開催された「全国都市緑化ふくおかフェア」の会場となった。

写真撮影 ナガノコンサルタンツ株式会社 田島 佳一

Gringrin

**66 ぐりんぐりん**

設計 / 伊東豊雄建築設計事務所  
東区香椎照葉4丁目(アイランドシティ中央公園)  
2005年

アイランドシティ中央公園のセンター施設「ぐりんぐりん」は斬新な構造計画による有機的な形が特徴。設計者である伊東豊雄は世界で活躍する建築家の一人。

The Weave Folly

**67 織物のフォリー**

設計 / 松岡恭子, ラチャポン・シューチュウアイ,  
江口聡一郎, 高木研作  
東区香椎照葉4丁目(アイランドシティ中央公園)  
2005年

**アイランドシティの挑戦**

博多湾東部で造成が進む広さ約400haの島、アイランドシティは、ふ頭や港湾物流施設など暮らしを支える「みなとづくりエリア」と、将来1万8千人が暮らし住宅地や新産業の集積拠点などからなる「まちづくりエリア」で構成されている。

「みなとづくりエリア」では、輸出入されるコンテナ貨物の増加や船舶の大型化に対応するために、最新鋭の国際コンテナターミ

ナルの整備が進められている。

「まちづくりエリア」では、緑豊かな「照葉(てりは)のまち」への入居や、アイランドシティのランドマークとなる超高層住宅の建設が進行中だ。

アイランドシティは、和白天瀬など周辺の豊かな自然環境を保全・創造し、美しい風景と多様な生物がみられる人と自然が共生するまちをめざしている。

**その他のエリア**

Extra-area

